

27 回生 学年通信 第 6 号
令和元年 11 月 22 日 発行



チーム 27 回生

ほのかなる 空の匂いや 秋の晴(高浜虚子)

街中は木々が色づき、清澄な秋晴れに清しい心持ちになります。ただ、海の街・赤穂から赴任した大澤にとっては、三田はすでに冬のようなようです。

「秋の七草」というのを知っていますか。「おすきな ふくは」と言って、「おみなえし・すすき・ききょう・なでしこ・ふじばかま・くず・はぎ」の七つを指します。春の七草が七草粥にして無病息災を願うのに対して、秋の七草はその美しさを愛で楽しむものです。また、古来日本では薬草としても用いられていました。ぜひ探して秋を感じてみてください。



★ボランティア清掃

11/14 (木) の LHR の時間に、高校生ふるさと貢献事業として 1 年生は学校周辺のボランティア清掃を行いました。司会を務めてくれた 1 組上田陽介くんの指揮のもと、寒い日でしたが皆元気に清掃活動をしました。最後にはゴミ袋約 80 個分ものゴミや落ち葉が集まり、皆さんのおかげで、地域がきれいで気持ちの良い環境になりました。



★総合的な探求の時間

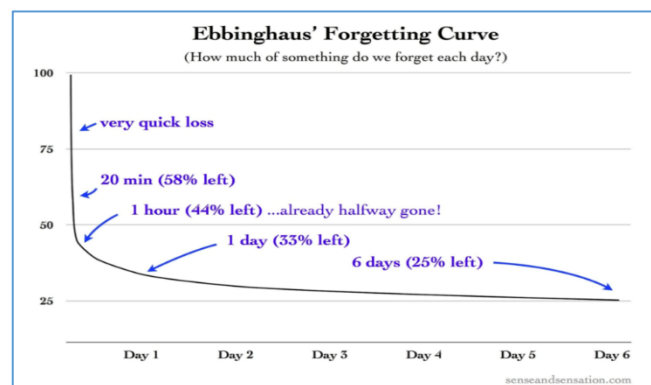
現在 27 回生は総合の時間で、自分の考えをまとめ、表現する力を養うべく、小論文講座に取り組んでいます。小論文は大学推薦入試や大学のレポートで必要となる重要なスキルです。通常、3 年生で学び始める学校が多いですが、27 回生では、1 年生から小論文に取り組んでいます。

書く練習はもちろん、産経新聞の現場記者の方や、マイナビの小論文添削のプロの方を講師に迎え、小論文について多様な視点から学習を進めています。まずは「携帯電話の是非」、「制服の在り方について」といった身近なテーマから始め、徐々に文章を書くことに慣れていきます。今後の進路を見据えながら、スキルを身につけていきましょう。

★勉強についてちょっと一言 ～復習の頻度とタイミング～

先日、Classi で中間テストの振り返りをしました。見てみると、直前の勉強（一夜漬け）などで済ませている人、テストの直前にしか勉強をしない人が多く見られました。

そこで、人間の記憶のメカニズムから、どうして一夜漬けやテスト直前だけの勉強がだめなのかを考えてみたいと思います。

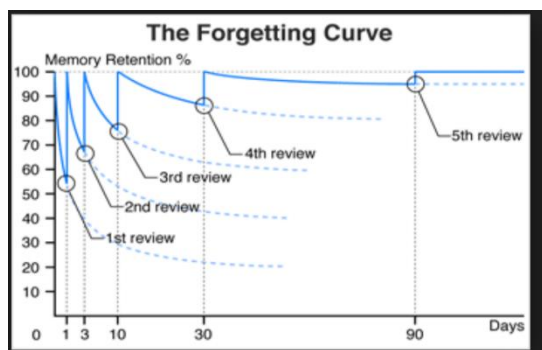


このグラフは、有名な「エビングハウスの忘却曲線」というものです。無意味な綴りを覚えて、どの程度時間が経てば記憶が消えていくのかというグラフです。要約すると以下ようになります。

- ・ 20 分後：覚えた内容の 42% を忘れる
- ・ 1 時間後：覚えた内容の 56% を忘れる
- ・ 1 日後：覚えた内容の 74% を忘れる
- ・ 1 週間後：覚えた内容の 77% を忘れる
- ・ 1 ヶ月後：覚えた内容の 79% を忘れる

要は、1 日で半分以上のことは忘れるのです。つまり

勉強は忘れること前提でしていかないといけない。ということは、どのタイミングで復習するかが重要になってきます。次のグラフを見てください。



このグラフは定期的に復習をした場合の記憶の定着率です。復習を重ねることによって、時間をおいても安定して記憶できていることがわかります。

グラフからわかることをまとめます。

- ・テスト前だけの勉強は、結果何も残らない。
- ・定期的に復習すると、記憶が定着する。
- ・少し忘れかけたところで復習するとよい。
- ・おすすめの復習のタイミングは **1 日後、4 日後、7 日後、11 日後、15 日後、20 日後**。

どうでしょう？テスト対策としての勉強をしても身につかないことがわかりますよね？定期的に復習して、本当の力を養ってみてはどうでしょう？今後の勉強に役立ててみてくださいね。

★27 回生部活動の活躍

県新人剣道大会で、4 組の大内紗菜恵さんが大活躍しました。女子団体戦の初戦、三田西陵は西宮今津高校に苦戦をしいられ、勝者数も取得本数も並び代表戦まで持ち込むことになりました。大内さんは西陵の代表として相手校の一番手と剣を交え、延長の末、見事一本勝ちを決めました。その後もはずみをつけ西陵はベスト 8 まで勝ち進み、さらに、その結果に一番貢献した選手として、大内さんは大会の優秀選手の一人に選ばれました。これからも切磋琢磨し、頑張ってください！



★充実した秋にしよう

秋といえば読書の秋。ということで、今回は小野先生に読書に関して 1 つ文章を書いていただきました。

「本を読むこと」

いま身近な文字は web 上に溢れている。政治や芸能ニュース、そして友達の書き込み。これらに目を通していると、すぐに時間が過ぎる。子どもから大人まで、そんな文字を読む時代だ。リンクを辿ると更に多くの情報に触れることができる。しかし、それらは頭の中に残っていますか？液晶画面の文字は、ただ目の前を通り過ぎていくように思える。だから頭に残り、心を揺るがすものに出会うことが少ない。毎日スマホ等に貴重な時間を費やすのは勿体ない。

本を手取るには、店や図書館に足を運ぶ。多数の本から興味のあるものを選択する。ここで既に心が騒ぐ。体の動きも伴ってくる。本を読む楽しさは全身全霊で文章に触れることだ。読書の経験が少ない人は、この作業を面倒に思うだろう。苦手意識が消えないかもしれない。そこで、毎日ただ活字を読んでほしい。箸を上手に持てない子供が一日 3 度の食事を繰り返していくうち苦労もなく使えるようになる。外国の人が見たら驚く器用さを身につけるようになる。読書も同じことだ。

皆さんが本を読むことに対して、身体が踊りだすように感じることを期待する。

★教育実習生

11/14～11/27 の日程で本校に実習に来ていた、成田先生からのお別れのご挨拶です。

東京の亜細亜大学から参りました、22 歳、体重 100 kg オーバーの成田尚輝です。教科は現代社会です。私も学生時代は三田西陵高校に通い、野球部に所属していました。もちろん部活動と勉学ともに励み、文武両道を体現していました。と言えは嘘になりますが、とにかく楽しんでいたことは覚えています。パワーと食べる事、そしてケツのでかさだけは誰にも負けません。短い間ですが宜しくお願いします！



行事予定

12 月 4 日～	期末考査（～11 日）
12 月 12 日	面談日
12 月 13 日～	特別編成授業（～20 日）
12 月 19 日	進路説明会
12 月 24 日	大掃除・終業式